

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分 14 神奈川県	(2)市町村区分 214 伊勢原市	(3)所轄庁区分 14214	(4)法人番号 6021005004004	(5)法人区分 01 一般法人	(6)活動状況 01 運営中
(7)法人の名称 エル・エム・ヴィ					
(8)主たる事務所の住所 神奈川県 伊勢原市 鈴川50番3					
(9)主たる事務所の電話番号 0463-94-2065	(10)主たる事務所のFAX番号 0463-94-1478	(11)従たる事務所の有無 2 無			
(12)従たる事務所の住所					
(13)法人のホームページ https://www.lmv.or.jp/	(14)法人のメールアドレス info@lmv.or.jp				
(15)法人の設立認可年月日 平成3年3月4日	(16)法人の設立登記年月日 平成3年3月15日				

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員 7 (2)評議員の現員 7 (3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円) 0

(3-1)評議員の氏名	(3-2)評議員の職業	(3-3)評議員の任期	(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
永井 治子	神社宮司・伊勢原市文化財保護審議会委員・(福)県心会評議員	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	1 有	2
小泉 稔夫	商店経営・元伊勢原市商工会理事	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	2 無	2
白井 康夫	税理士	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	2 無	2
須山 卓彦	職業訓練法人 神奈川能力開発センター専務理事	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	2 無	2
安藤 浩行	神谷コーポレーション湘南(株)取締役工場長	H30.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	2 無	2
青柳 幸夫	伊勢原工業団地(協)専務理事・伊勢原市社会福祉協議会評議員	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	1 有	1 有	2
浅野 裕子	利用者家族	H29.4.1 ~ H33年の定時評議員会最終時まで	2 無	2 無	2

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員 6 (2)理事の現員 6 (3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円) 1,200,000 1 特例有

(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況	(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
	(3-8)理事の任期	(3-9)理事要件の区分別該当状況							
森川 智司	1 理事長 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで	平成31年11月21日	1 常勤	平成31年6月26日	社会福祉法人 エル・エム・ヴィ 湘南福祉工場 管理者	2 無	1 理事報酬及び職員給料ともに支給	2 無	3
神谷 光信	3 その他理事 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで		2 非常勤	平成31年6月26日	神谷コーポレーション(株) 代表取締役会長	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無	3
東井 克夫	3 その他理事 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで		2 非常勤	平成31年6月26日	千代田工業(株) 代表取締役会長	1 有	2 理事報酬のみ支給	2 無	3
久野 颯彦	3 その他理事 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで		2 非常勤	平成31年6月26日	元神奈川県障害福祉課長・元社会福祉法人理事長	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無	3
横溝 明夫	3 その他理事 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで		2 非常勤	平成31年6月26日	元伊勢原市副市長・元社会福祉法人評議員	1 有	2 理事報酬のみ支給	2 無	3
杉山 喜男	3 その他理事 H32.4.1 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで		2 非常勤	平成32年4月1日	社会福祉法人 エル・エム・ヴィ 湘南福祉工場 管理者	2 無	2 理事報酬のみ支給	2 無	3

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」とは、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。  
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員 2 (2)監事の現員 2 (3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績) (円) 25,280

(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日
	(3-4)監事の任期	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
小野塚 徳博	(有)小野塚商店代表取締役社長 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで	2 無	平成31年6月26日
大平 良樹	税理士 H31.6.26 ~ 令和3年に開催される定時評議員会の最終時まで	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)	3
		2 無	平成31年6月26日
		5 財務管理に識見を有する者(税理士)	3

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)
なし		2 無		

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数					
①常勤専従者の実数	0	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	0
		常勤換算数	0.2	常勤換算数	0.0
(2)施設・事業所職員の人数					
①常勤専従者の実数	2	②常勤兼務者の実数	1	③非常勤者の実数	2
		常勤換算数	1.0	常勤換算数	1.4

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数				(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員	理事	監事	会計監査人	
平成32年4月1日	7				(決議の省略による決議事項) ①理事の選任について(案)(欠員補充)(提案日:令和2年3月23日 最終同意日:令和2年4月1日)

平成32年6月29日	7	(決議の省略による決議事項) ① 令和元年度 計算関係書類 (案) について
------------	---	--

(4)うち開催を省略した回数 2

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
平成32年6月15日	6	2	(決議の省略による決議事項) ① 令和元年度 事業報告(案)について ② 令和元年度 計算関係書類(案)について ③ 定時評議員会の開催および議題 (案) について
平成32年11月30日	6	2	(決議の省略による決議事項) ① 令和2年度 事業計画の追加 (案) について ② 令和2年度 資金収支補正予算書 (案) について
平成33年3月31日	6	2	(決議の省略による決議事項) ① 令和2年度 事業見直し (案) ② 令和3年度 資金収支補正 (第二次) 予算書 (案) (令和2年度 決算見直し) ③ 令和3年度 事業計画 (案) ④ 令和3年度 資金収支予算書 (案) ⑤ 評議員選任・解任委員の候補者 (案)

(4)うち開催を省略した回数 3

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	小野塚 徳博 大平 良樹
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	なし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	なし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称						
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況 (当該拠点区分における主たる事業 (前年度の年間収益が最も多い事業) に計上)					④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数 (人/年)	
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積					
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)					
001	湖南福祉工場	02130112	障害福祉サービス事業 (就労継続支援 A 型)				湖南福祉工場	2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成3年4月1日	19	3,691	
		ア 建設費	伊勢原市 鈴川150番 3	平成3年3月2日	27,484,000	61,825,000	117,000,000	206,309,000	600,000				
		イ 大規模修繕											
001	湖南福祉工場	00000001	本部経理区分				法人本部	2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成3年4月1日	0	0	
		ア 建設費	伊勢原市 鈴川150番 3	平成3年3月2日	0	0	0	0	0.000				
		イ 大規模修繕											

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称					
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況 (当該拠点区分における主たる事業 (前年度の年間収益が最も多い事業) に計上)					④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数 (人/年)
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積				
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)				

11. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称					
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況 (当該拠点区分における主たる事業 (前年度の年間収益が最も多い事業) に計上)					④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位の定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数 (人/年)
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額 (円)	(ウ) 補助金額 (円)	(エ) 借入金額 (円)	(オ) 建設費合計額 (円)	ウ 延べ床面積				
		イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日 (1回目)	(ア) - 2 修繕年月日 (2回目)	(ア) - 3 修繕年月日 (3回目)	(ア) - 4 修繕年月日 (4回目)	(ア) - 5 修繕年月日 (5回目)	(イ) 修繕費合計額 (円)				

11. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

① 新型コロナウイルス感染症予防に努め利用者、ご家族、職員の通所、勤務に対する心情や就労支援事業の取引先の状況を鑑みながら、緊急事態宣言下において利用者、職員のシフト通所・勤務を実施した。② 伊勢原市の法人

実地指導監査にて口頭指摘事項 1 件「賞与引当金を適正に計上してください。」及び指導・助言としたもの 4 件について是正し、第 3 回理事会にて報告を行った。③ 利用者・職員のシフト通所・勤務による雇用調整助成金の交付、「令和 2 年度神奈川県新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業（障害分）交付金」を受け、対新型コロナウイルス感染症による職員への慰労金や 2 階ホールの換気対策のための空調機の交換に活用した。④ 利用者家族の高齢化課題に対して、介護サービス事業者と連携し課題解決に努めた。⑤ 利用者の家庭内での虐待が疑われるケースに行政や他サービスと連携して問題に取り組み中である。

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む)

①取組類型コード分類	②取組の名称	③取組の実施場所(区域)
	④取組内容	

1 2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況 (社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

(1) 社会福祉充実残額等の総額 (円)	0
(2) 社会福祉充実計画における計画額 (計画期間中の総額)	
①社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(3) 社会福祉充実残額の前年度の投資実績額	
①社会福祉事業又は公益事業 (社会福祉事業に類する小規模事業) (円)	0
②地域公益事業 (円)	0
③公益事業 (円)	0
④合計額 (①+②+③) (円)	0
(4) 社会福祉充実計画の実施期間	~

1 3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組	
①任意事項の公表の有無	
②事業報告	2 無
③財産目録	1 有
④事業計画書	2 無
⑤第三者評価結果	3 該当なし
⑥苦情処理結果	3 該当なし
⑦監事監査結果	2 無
⑧附属明細書	1 有
(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況	
①事業運営に係る公費 (円)	25,230,897
②施設・設備に係る公費 (円)	0
③国庫補助金等特別積立金取崩累計額 (円)	41,841,900
(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について	
施設名	直近の受審年度

1 4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況	
①実施者の区分	
②実施者の氏名 (法人の場合は法人名)	なし
③業務内容	
④費用【年額】 (円)	0
(2)法人所轄庁からの報告徴収・検査への対応状況	
①所轄庁から求められた改善事項	なし
②実施した改善内容	なし

1 5. その他

退職手当制度の加入状況等 (複数回答可)	
① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度 ((独)福祉医療機構) に加入	2 無
② 中小企業退職金共済制度 (独)勤労者退職金共済機構) に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度 (商工会議所) に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間の社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	2 無
⑤ その他の退職手当制度に加入 (具体的に: ●●●)	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	1 有
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無